



気温の変化が大きく、まだ寒い日もありますが、校庭では早咲きの桜が満開を迎え、春の訪れを感じる季節となりました。さて、3月は1年の締めくくりの月です。この1年はどんな年でしたか？楽しかったこと、つらかったこと、頑張ったこと。その一つ一つの経験が、みなさんの心や体を大きく成長させる栄養になります。この1年を振り返り、新たな気持ちで4月を迎えられるように、心と体をしっかりと整えておきましょう！



○具合がわるくなった人

889人

(一日平均 5人)



頭痛・気分不良・腹痛が多かったです。

1年間のけんごうを
ふりかえろう！

○けがをした人

1164人

(一日平均 6人)



打撲や擦り傷、痛みが多かったです。

○一日も休まなかった人

64人



去年より20人近く増えました。

○欠席が多かった月

11月、12月

インフルエンザだけでなく、
様々な感染症が併発しました。

○感染症にかかった人

- ・インフルエンザ：84名
- ・手足口病：54名
- ・溶連菌：41名 他

○虫歯の治療をした人

70%

新年度を迎える前に、
治療をしておきましょう！



今年度は11月以降、インフルエンザをはじめ、手足口病やマイコプラズマ肺炎といった例年そこまで流行しない感染症にかかるお子さんが多くみられました。また、現在は胃腸炎症状での欠席がやや目立っており、引き続き注意が必要です。

体調不良やけがで保健室に来室する子供たちの人数は、昨年度と比べ、大きな変化はありませんでしたが、校内のけがだけでなく、登下校中のけがが多くみられました。特に小さなお子さんにとって、ランドセルを背負った状態で転倒すると、顔や頭の打撲といった大けがにつながる事が非常に多くなります。保健室ではその都度、どうしたらけがをしないで済んだかを一緒に考えるようにしていますが、おうちでもぜひ、繰り返し、お話いただけましたら幸いです。

また、なんとなく教室にいられない子や不安な気持ちの整理に来る子もいます。すぐには解決できないこともありますが、子供自身が気持ちに折り合いをつけながら、教室へ一歩向かえるように支援を続けてまいりました。保健室での対応については、行き届かないことも多々あったかと思いますが、今年一年、子供たちの成長を一緒に見守ることができ、心より感謝いたします。来年度も子供たちがゆっくと成長していけるよう、一人一人を見つめ、健康を支えられる保健室でありたいと思います。